

事業中評価チェックリスト

						番号	1
路線・ 河川・地区等名	(都) <small>はたごまちようかまち</small> 旅籠町八日町線	事業名	街路整備事業			施行 場所	<small>やまがたしなぬかまち ほんちよう</small> 山形市七日町～本町
事業中評価の対象となる事由 (評価を実施する時期)		事業中評価実施後5年間を経過した時点で継続中の事業 (山形県(県土整備部)公共事業評価実施要領5-(1)-イ(エ))					
事業採択年度 目標年度 [当初目標年度] (過年度評価時目標年度)	H21	総事業費(進捗度)	74.7億円	(58.9%)	事業主体	山形県	
	H36	内工事費(進捗度)	13.1億円	(34.5%)			
	[H30] (H32)	内用地費(進捗度)	61.1億円	(64.0%)	供用延長等	0m	
事業の概要(主要工事内容、地域性・特質性、事業目的) <ul style="list-style-type: none"> ・(都)旅籠町八日町線は、山形市中心市街地を南北に貫き、「都心リング」を形成する都市内主要幹線道路で、市立済生館病院へのアクセス道路として、第1次緊急輸送道路に指定されている。 ・本事業では、2車線の一方通行路を4車線に拡幅し、一方通行を解除し、緊急輸送道路の機能強化を図るほか、自転車歩行者道を整備するとともに、電線類の地中化を行い、災害時の交通の安全性の向上を図ることを目的としている。 ・事業計画内容 L=586.1m W=6.5m×2 (全幅30.0m) 							
事業の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・北側の七日町工区L=279.3mについては、平成28年度までに用地補償が完了し、平成31年度完成に向け、道路改良工事を実施している。 ・南側の本町工区L=306.8mについては、用地取得を行っている。 							
上位計画、その他事業との関係 <ul style="list-style-type: none"> ・第3次県総合発展計画 → 交通、情報通信ネットワークの整備(Ⅱ-3-(2)-②) ・やまがた県土未来図推進指針 → 都市の拠点性向上の推進(第2章-第3-【3】-4) ・山形県道路中期計画 → 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進(第2章-第3-【3】-4) 							
今後の事業の見通し <ul style="list-style-type: none"> ・七日町工区については、早期供用に向け、計画的な工事実施に努める。 ・本町工区については、用地補償を進めていく。 							
事業を巡る社会経済情勢等の変化 <ol style="list-style-type: none"> ① 国、県の政策や計画の転換等 … 特になし ② 財政状況の変化 予算が減少し厳しい状況であるが、効率的な執行により投資効果早期発現を図ることとしている。 ③ 事業実施地域の周辺環境の変化 当該路線に接続する一般国道112号霞城改良工区は、当該路線に接続するL=400mが平成25年度に完成している。残りL=900mは平成31年度の開通に向け事業が進んでいる。 ④ 地元の協力体制の変化 … 特になし ⑤ 利用者見込み者数の大幅な変化 … 特になし ⑥ 代替方策による必要性の変化 … 特になし ⑦ その他 … 特になし 							
事業の投資効果(凡例) ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果 ○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果							
投資効果	● 現道拡幅により走行時間が短縮され、走行経費の低減が期待できる。 ○ 緊急輸送道路の無電柱化により都市防災機能の向上が図られる。 ○ 一方通行の解除により、緊急輸送道路の機能強化が図られる。 ○ 歩道幅員が確保され、歩行者の安全性向上が図られる。						
B/C	1.1	B/Cの代表的 な分析指標	(B) 走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少 94.1億円 (C) 事業費・維持管理費 83.7億円				
コスト縮減・代替案等の可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法に基づき計画決定された路線であり代替案はない。 							
当初又は前回評価時目標年より延長となる場合の理由(計画どおりの場合は空欄) <ul style="list-style-type: none"> ・街路整備事業全体の予算減少により、予定していた年度毎の事業費の確保が困難となったことにより事業期間を延長するもの 							
総合評価	継 a(iii)	総合評価 の理由	街路整備事業全体の予算減少により、計画より4年の遅れとなるが、事業の重要性、地域の要望・協力等を総合的に判断し、継続としたい。				

